

横浜市立大学から卒業生のみなさまへ

YCU 通信

2019
February
vol.7



伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028



“データサイエンス学部”では どんな教育が行われているの?

平成30年4月に首都圏初のデータサイエンス学部を開設し、新入生65名を迎えました。
現在、どのような教育が行われているのか、岩崎学部長に伺いました。

データで時代を切り拓ける人材の育成

情報技術の飛躍的な進歩に伴い、社会のあらゆる所に多種多様なデータが蓄積されつつあります。そのようなデータから価値を見出し、データに基づく意思決定ができる人材が求められています。目指す人材像は、医療関連データからSNSのつぶやきまで、日々生まれ蓄積される膨大なデータから新たな社会的価値を創造できる人です。今年度は入学初年度のため、学生は基礎的な学修が中心でしたが、実社会での様々なデータ活用事例に早期に触れ、将来像をイメージしてもらうため、実際に活躍している各企業の社員の方に話をしてもらう「データサイエンスセミナー」を年間で11回開催しました。
2年次からは実践的な学修が増えていきます。学生が卒業後どのような時代を切り拓くのか、ご注目ください。



データサイエンス学部長 岩崎 学

人材育成に欠かせない企業との協定締結

学部教育の要となるのが産官学連携です。企業との協定締結により、それぞれが持つ人的・情報資源・ノウハウとの相乗効果が生まれます。現在はセミナー開催のほか人材交流を通じた人材育成や共同研究を進めるとともに、データが生まれる現場、つまり企業で実際に課題となっていることを、企業の方と一緒に解決していく実践的な学生教育を推進し、社会の発展に貢献することを目指しています。

協定を締結した企業7社
(平成30年12月末現在)

- ・株式会社インテージホールディングス
- ・サントリー MONOZUKURI エキスパート株式会社
- ・株式会社マイナビ
- ・全日空商事株式会社
- ・株式会社帝国データバンク
- ・株式会社マクロミル
- ・日産自動車株式会社

(協定締結日順)

▶ イベント情報 WiDS Tokyo @ Yokohama City University

データサイエンス分野で活躍している第一人者による発表講演・討論および参加型のアイデア・コンテストの二部構成で行います。
どなたでもご参加いただけますので、ご興味のある方は是非ご来場ください。(事前の申込みが必要です。)

日時：2019年3月22日(金) 10:00～16:00 (16:30からアフターイベントを別会場で予定)
会場：JR 新宿ミライナタワー 12F マイナビルーム A
開催・申込み案内 Web サイト：<https://wids-tokyo.jp/>



国際法模擬裁判 「2018年アジア・カップ」 日本代表!



国際法をテーマにする瀬田ゼミ(国際総合科学部国際都市学系)の学生チームが、架空の国家間の係争を題材にした模擬裁判大会アジア・カップの日本代表チームに選出されました。この大会では、参加チームがそれぞれ国際司法裁判所における原告・被告に扮して英語で書面の提出と弁論を行い、総合的に成績の良いチームが勝ちます。今大会では19の国と地域から65チームの応募があり、本選に進めたのはわずか16チーム。瀬田ゼミ学生チームは昨年優勝国のシンガポール代表やフィリピン代表といった、英語力と国際法のレベルが高い大学と戦い、総合12位の結果を残しました。

オリエンテーリングの アジア大会に出場!

平成30年12月に香港で開催された第6回アジアオリエンテーリング選手権大会にオリエンテーリング部3年の古谷直央さん(国際総合科学部理学系)が日本代表選手として出場しました。この競技は地図を用いて大自然の中を駆け巡りながら指定されたポイントをいかに短時間で走破するかを競う北欧発祥のスポーツです。古谷さんは国内の各大会で好成績を残し、その実績から推薦枠で選出されました。出場したW20Eのクラスではアジアの各国・地域の代表と競い、9位の成績を収めました。






平成30年度 退職教員情報

木村 琢郎 教授	国際総合科学部 国際都市学系	グローバル地理学
大西 純 教授	国際総合科学部 経営科学系	人的資源管理論
三枝 洋之 教授	国際総合科学部 理学系	分子構造化学
重田 諭吉 教授	国際総合科学部 理学系	回析結晶学
望月 桂 教授	国際総合科学部 理学系	無機物質化学
木村 一雄 教授	附属市民総合医療センター	循環器病学
竹林 茂生 教授	附属市民総合医療センター	放射線科学
宮島 栄治 教授	附属市民総合医療センター	臨床検査医学



YCU100 募金へのご協力をお願い

100周年を迎える2028年までの10年間、YCU Vision100を推進するための3つのプロジェクトを展開します。プロジェクトを実施するため、卒業生の皆さまからのご支援をお願いいたします。
今回は第一弾として「ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト」をご紹介します。

<p>01 教育</p>  <p>ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト 今回詳しく紹介</p>	<p>02 研究</p>  <p>新たな研究創生プロジェクト</p>	<p>03 拠点整備</p>  <p>学生生活・環境改善プロジェクト</p>
---	---	---

01 ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト

海外インターンシップ体験記

石田 正吾さん (国際総合科学部経営科学系4年)



派遣先 : Konica Minolta Business Solutions Australia Pty. Ltd. (コニカミノルタ株式会社の海外販売会社)
期間 : 1か月

短期で最大限に英語を使い、成長できる経験がしたかったから
もともと長期海外留学をしたいと考えていましたが、費用の点から断念。そこで、短期でも最大限に英語を使い、学び、自らを成長させられるような経験とを考え、海外インターンシップに参加しました。

インターンシップで学んだこと
インターンシップ先では人事部に配属され、社内報の作成や、社内 SNS を利用した広報活動の仕事を行いました。また、仕事以外にも会社のメンバーで植樹活動に参加したり、陸上サークルに入りランニングを行ったりしました。中でも、社内の若いメンバーから選抜され、シドニーで行われた TED に参加させてもらった時のことは、嬉しさや、滅多に体験できない事だったので、とても印象に残っています。



身に付いたこと
インターンシップに参加して、何にでもとにかくトライする精神と、間違いを恐れない精神が身に付きました。社会人になってもこの精神を持ち続けたいです。

後輩たちにも経験してほしい
後輩達にも自分の視野や、考えがいかにか狭いもので、自分自身がいかにかちっぽけな存在であるかを身に染みて感じたうえで、全く異なる環境においても主体的に挑戦していく経験をして欲しいです。



YCU Vision100 とは

2018年11月3日の創立90周年記念式典において「YCU Vision100」を発表しました！
変わらぬ使命であるYCU ミッションを核とし、教育・研究・医療を軸に、「ヨコハマとともに歩み、ヨコハマから世界に羽ばたく」ために、時代に果敢に挑み、さらなる発展を目指します。

募集目標額	6億円	募金期間	2018年11月1日～2028年12月31日
募金金額	個人：一口1万円 (一口によらないご寄附につきましてもありがたくお受けします) 法人：一口の定めはございません。		

少子高齢化や国際競争が進む厳しい時代において、世界で活躍する優れたビジネスリーダーを輩出するため、海外インターンシップ等にかかる費用を支援するとともに、海外留学・研修プログラム等への経済支援を拡充します。

卒業生の留学体験記

鈴木 健太さん (平成19年国際文化学部卒)

留学先 : 上海師範大学 (中国)
期間 : 2006年8月の1か月



留学中のひとコマ (2006年)

学生時代だからこそできる経験
4年生の時に「学生の時しかできない経験をしたい」そして「授業で学んだ中国語に磨きを掛けたい」と思い、留学しました。
平日の午前中は中国語の講義があり、それ以外は基本的に自由行動だったため、他の留学生と共に上海市内やその周辺へ旅行したり、一人で街に繰り出したりして色々なものを見聞きました。
中でも印象に残っているのは、地元の人と出来る限り会話をしたくて、観光地までの道を尋ねたところ、騙されて違うところに連れて行かれたことが2回もあったことです。大変でしたが、今となっては良い思い出です。



留学後の変化
留学したことで、中国語の会話力が向上しただけでなく、海外で生活することや海外の文化が好きになり、海外に関わる仕事をしたいと思うようになりました。そして、就職先の食品メーカーで海外事業部門を目指そうと心に決めました。その夢が叶い、現在は台湾への商品輸出事業を担当しています。貿易関連業務の傍ら、月一回現地へ出張し、代理店との商談や市場調査を行っています。学生時代に海外の人々と接して感じたり考えたりした経験が、今の自分の仕事に繋がっています。

後輩には自分の世界を広げてほしい
語学を上達させることだけが留学や海外インターンシップの目的ではありません。失敗も含めて、日本ではできない沢山の経験を積み、自分の世界を広げることは、語学を使わない仕事でも必ず役に立ちます。
まとまった期間、海外に行って自分がやりたいことを出来るのは学生の時だけです。是非積極的に挑戦してほしいと思います。

地域で活躍する卒業生



立石 信一さん

Tateishi Shinichi

公益財団法人アイヌ民族文化財団
民族共生象徴空間運営本部
博物館運営準備室 学芸主査
平成18年 国際文化研究科修了

立石さんが準備を進めている
国立アイヌ民族博物館については
こちらからご覧いただけます。
▶<https://ainu-upopoy.jp/index.php#top>



■大学院＝今の自分の原点

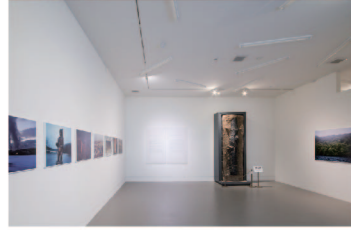
大学院から横浜市立大学に入学し、現代史を中心に学びました。心に残っていることの一つに韓国から留学に来ていた先輩からの教えがあります。研究対象としたものを知るためには、とにかく現場に行くことが重要。その言葉を大切に、今でも現地に行ってみることを心がけています。また大学院の同期、先輩との勉強会では専攻が異なる学生と幅広い意見でディスカッションが行われ、とても刺激的な時間でした。幅広く多くのことを学べた大学院時代があったからこそ今の自分があるのだと思います。

■アイヌの人たちと出会い、アイヌ文化に触れる

卒業後、縁あって北海道の白老町にあった一般財団法人アイヌ民族博物館に就職しました。アイヌ文化そのものを大学院で研究していたわけではありませんが、もともと近代における国家の形成過程や社会システムに関心を持っていたため、博物館で働いていくなかで、徐々に近代におけるアイヌ民族のおかれた状況や北海道の変遷を調べるようになりました。

■アイヌ文化の魅力を来場者に伝える

白老に来てから、博物館で働く地元の人たちと同じ釜の飯を食うがごとく働き、生活してきました。そのおかげでアイヌ文化だけでなく、多くのことを教わることができました。そして、アイヌの歴史や文化、これからのことを真剣に議論し、博物館を訪れてくれた人たちにそれをどのように伝えていけば良いのか博物館の職員同士で試行錯誤してきました。共に考える人たちがたくさんいることがアイヌ文化の魅力につながっているのだと思います。私が就職した十数年前はアイヌのことがニュースになることは稀でしたが、ここ数年は報道の頻度が増え、毎日のように話題になります。一般財団法人アイヌ民族博物館は2018年に閉館しましたが、2020年4月24日に国立アイヌ民族博物館を含む民族共生象徴空間がオープンします。オープンしたら、ぜひ私たちに会いに来てください！



▲制作に携わった展覧会風景(札幌国際芸術祭 2017)



飯田 峰子さん (旧姓：片桐)

Iida Mineko

yururi salon×HanaUta café 代表
ひらがな商店街ウエストアベニュー 会長
一般社団法人 横浜まちクリエイティブ 理事
平成14年 商学部 経済学科卒業

飯田さんが商店街会長を務める
石川町のイベントなどの情報は
こちらからご覧いただけます。
▶石川町活性化委員会 Facebook



■いろいろな経験を積んだ学生時代

在学中は経済的に厳しかったので、電報センターのクレーム等受付業務と、パーテナーなどのアルバイトを掛け持ちしていました。あまりに正反対の仕事内容で二重、三重の生活をしている気分でした。バイトばかりの生活でしたが、それでも授業はほとんど休んだことはありません。バイト以外ではとにかく(お金をかけずに)英語をマスターするため、横須賀の米軍基地で開催されていたサークルに毎週参加したり、海外でバックパッカーひとり旅をしていました。そこでいろいろな国の人や街に出会った経験は、「まちづくり」という今の仕事につながっています。大学で得た自ら学ぼうとする力、アルバイトで培ったお客様への対応能力、接客力、学生時代に挑戦した経験は全て今につながっています。また、大学3年の時に大学生パーソナリティとして1年間、ラジオ番組で話す機会をいただき、毎週企画を考え、原稿を書いて、本当に大変でしたが、みんなで作り上げる毎回の達成感の大きさや、そこで出会った人たちのエネルギーの強さは未だに忘れることができません。

■就職から起業へ

卒業後は悩んだ末にアパレルメーカーに就職しましたが、就職活動中から「いつか起業したい」との思いを持ち続けていました。そして転職と出産後、妹と「yururi salon×HanaUta café」を横浜石川町に開業し、現在も営業しています。さらに、訪日外国人向けのゲストハウスをまもなくオープンさせる予定です。

■商店街を盛り上げる中心役に

起業後に町内会の人や老舗店の経営者、若手経営者と出会い、経営だけでなく「まちづくり」というものに興味を惹かれました。性別や年齢を超え、街に関わる様々な人々と街の活性化のために企画し実現していくことは、学生時代に経験したラジオ番組の忘れられない達成感に通じるものがあります。店舗のあるひらがな商店街ウエストアベニューの会長に就任した翌年、石川町ストリートアートプロジェクト実行委員会を立ち上げ、地域をアートで活性化するイベントを開催しています。また現在、7歳ともうすぐ1歳の二児の母で、経営するお店だけでなく、会社や行政の会議や打ち合わせに子どもを連れていくことも少なくありません。世間のママ層が家庭と仕事、そして起業の両立を目指すきっかけになるような働き方をしていきたいと思っています。



Information

台湾で第1回同窓会が開催されました！

平成30年12月1日に初の「市大台湾OB会」が台北市内で開催されました。

幹事の王維美さん(昭和62年商学部卒)をはじめとする留学生OBや台湾に移住された方が17名集い、さらに、進交会上海支部幹事長の郁さん(昭和62年商学部卒)と市大職員の加藤(卒業生担当、平成19年理学部卒)が駆けつけました。市大で学んだ時期は違っても、恩師や学生生活といった共通する話題で思い出話に花が咲き、最後に、皆で大学を支援していくことと、「台北支部」として進交会本部に申請することを決め、大盛況のうちに終了しました。



台湾の同窓会 Facebook は
こちらからご覧いただけます。



創立90周年記念式典 を開催しました

平成30年11月3日に卒業生や市民の方など850名を迎え、創立90周年記念式典を盛大に開催しました。

林文字横浜市長をはじめとする来賓をお迎えし、進交会の古屋理事長及び俱進会遠山会長からも今後の大学への期待が込められたご挨拶をいただきました。

そして、窪田学長が100周年(2028年)に向けた大学の取組「YCU Vision 100」を発表し、さらなる発展を誓いました。最後は浜大音頭を応援団OBと応援団・チアリーダー部の学生が披露し、式典を締めくくりました。



同窓会開催情報

平成30年8月から31年1月にかけて各地で開催された同窓会のうち一部をご紹介します。

- 8月19日 シンガポールヨコイチ会(シンガポール)
- 9月28日 進交会 上海支部(上海)
- 10月13日 進交会 名古屋支部(名古屋市内)
- 11月2日 準硬式野球部 昭和40年卒同期会(金沢八景キャンパス)
- 11月3日 自動車部OB会(金沢八景キャンパス)
- 11月7日 笛木ゼミ昭和40年卒同期会(金沢八景キャンパス)
- 11月10日 近畿進交会(大阪市内)
- 11月10日 進交会 千葉県支部(千葉市内)
- 11月10日 弓道部OB会(金沢八景キャンパス)
- 11月17日 進交会 北陸支部(金沢市内) 下写真
- 11月17日 進交会 北海道支部(札幌市内)
- 12月1日 ヨット部OB会(横浜市内)
- 12月22日 市大税務・会計専門家の集い(横浜市内)
- 1月10日 鹿児島浜大会 新年会(鹿児島市内)





本学への寄附は税制優遇措置の対象になります。

所得税

寄附金が2,000円を超える場合は、その超えた金額が当該年の所得から控除されます。

$$\text{寄附金額}^* - 2,000 \text{円} = \text{所得控除額}$$

※総所得金額の40%を上限とします。

住民税 (県民税・市町村民税)

寄附をした翌年1月1日に神奈川県または横浜市にお住まいの方は、寄附の翌年の住民税が控除されます。

$$(\text{寄附金額}^* - 2,000 \text{円}) \times \text{控除率}^{**} = \text{住民税控除額}$$

※総所得金額の30%を上限とします。

※※県民税控除率はお住まいの自治体によって2~4%、市民税控除率は8%です。横浜市の方は合わせて10%になります。

所得税還付金額の目安表

課税所得金額		150万円	300万円	500万円	700万円	1,000万円	3,000万円
寄附金額	1万円	¥400	¥800	¥1,600	¥1,840	¥2,640	¥3,200
	5万円	¥2,400	¥4,800	¥9,600	¥11,040	¥15,840	¥19,200
	10万円	¥4,900	¥9,800	¥19,600	¥22,540	¥32,340	¥39,200
	30万円	¥14,900	¥29,800	¥59,600	¥68,540	¥98,340	¥119,200
	100万円	¥49,900	¥99,800	¥199,600	¥229,540	¥329,340	¥399,200
	500万円	—	¥119,800	¥399,600	¥643,540	¥1,319,340	¥1,999,200

※目安表の計算に際しては、便宜的に「総所得金額等＝課税所得金額」としています。



同窓会開催の
お手伝いを承ります。

- ・キャンパスの施設予約
- ・大学広報資料の提供
- ・卒業生担当 Facebook での開催告知 など



Facebook ページ
横浜市立大学卒業生担当

Facebook 横浜市立大学卒業生担当 検索

<https://www.facebook.com/YCU.alumni/>



Linked in
横浜市立大学カレッジページ

LinkedIn 横浜市立大学 検索

<https://www.linkedin.com/edu/school?id=14421>



Address change
住所変更などは
こちらまで

下記お電話でも承ります。



Backnumber
バックナンバー

YCU 通信のバックナンバーはこちらから
ご覧になれます。

